

大庭みちよし 後援会 ニュース

Ohba Michiyoshi kouenkai News

No.183

2021年
12月号
12月15日発行

大庭通嘉後援会 事務所 〒437-0055 袋井市土橋187 FAX 42-1925 大庭携帯090-2138-9220



原田英之袋井市長の最後となりました令和3年2月定例会最終日の3月22日、大庭通嘉市議会議員より、市議会を代表して原田市長に「送辞」感謝の言葉が贈られました。原田市長は、平成13年11月市長就任より、これまで20年余にわたって袋井市政の舵取りをされて来られました。とくに、Wカップサッカーや国体、ラグビーWカップの開催市として国の内外に本市の名前を発信するとともに、浅羽町と袋井市の合併や掛川と袋井市民病院の病院統合など、多くの事業を手掛けられて来られました。



大庭のHP

後援会皆様のご支援に感謝申し上げます。
皆様と行政のパイプ役として引き続き頑張ります。

日頃より大庭後援会に対しまして、皆様には格別のご支援、ご指導を賜り心より感謝申し上げます。

「大庭みちよし」はこれまで、袋井市政の発展に向け健康・環境・介護・子育て・交流・改革をまちづくりの基本に据え、住んで良かったまち、住みたくなるまち袋井をめざして頑張ってきました。

今、時代は人口減少、少子高齢社会を迎え、さらにコロナ感染の影響により大きく変わろうとしています。

「大庭みちよし」はこれまでの経験を生かし、袋井のため、そして魅力ある袋井市の「明日の時代のまちづくり」のため行政と市民のパイプ役として引き続き頑張ります。

どうぞ倍旧の、ご支援ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。



袋井市議会議員
大庭通嘉

6K (健康・環境・介護・子育て・交流・改革)の視点からまちづくりを推進してまいります。



SDGs『持続可能な開発目標』の

観点からも取り組みます。

1 K人もまちも「健康」なまちづくり

健康はまちづくりのキーワードです。各種の健康づくり事業の推進で、人(心・体)もまち(産業政策による財政・雇用の充実、インフラ整備)も健康なまちづくりをめざします。

2 K「環境」に優しい住み良いまちづくり

太平洋に面する海岸線や、緑豊かな自然、歴史ある遠州三山を大切にするなど、地球環境に優しく、災害に強い安心・安全な住み良いまちづくりをめざします。

3 K弱い立場の皆さんを「介護」する環境づくり

高齢社会に対応し、お年寄りや体の不自由な皆さん方が笑顔で安心して暮らせる介護支援のシステムが行き届いた福祉のまちづくりをめざします。

4 K心豊かな教育や「子育て」の環境づくり

幼小中一貫で教育の充実を図るとともに、子どもから大人まで、いつでも、どこでも学べる生涯学習の場づくりや、少子化社会に対応した子育て環境の充実をめざします。

5 K人と人・心と心の「交流(協働)」のまちづくり

コロナ禍にあっても、常に心と心のふれあいを基本として大交流時代にふさわしい各種事業の推進に向け、世代間、地域間、異業種間等、幅広い心の交流(協働)をめざします。

6 K行財政「改革」による新システムづくり

多様化する市民要望やデジタル時代の変革を先取りして、広域的視野のもと、地方創世の時代にふさわしい、健全で自立できる行財政「改革」システムをめざします。